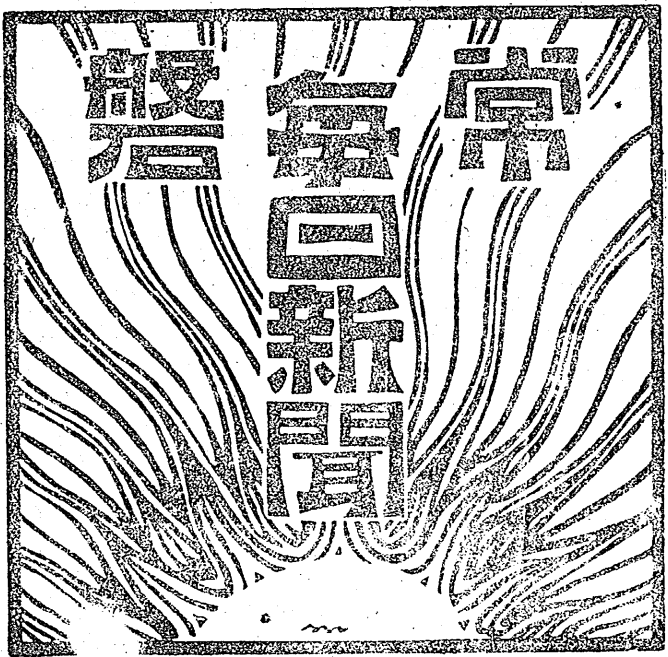


日刊 印刷部 人 川 崎 文 治 本社下町番地 (電話六三〇番)



定部金五圓 一月五圓 三月十三圓 半年二十五圓 一年五十圓 零售每份五分 郵費在內 電話六三〇番

二十七年七月七日

常警論壇

景氣の根柢 (25)

經濟學博士太田正孝氏述

今言つた合併した場合もあ
りますから假に其の中の四
十億圓が解散したものと云
ふ見込を立てるとすれば此
の世の中からそれだけ財産
がなくなつたことでありま
す。皆さん方は商業帳簿若
は會社の決算と云ふものは
お分りでありませうが貸借
對照表財産目録からそれだ
け消えてなくなつたのであ
ります。詰り貧乏になりつ
ゝある證據であります。潰
れてしまふ資本を減すると
云ふ以外に毎年やつて行く

配當を減らさなければタコ
配當も出来なくなつてしま
ふ。それで日本の模範的會
社と言はれて居ります。鐘
ヶ淵紡績會社に致しまして
も昨年の暮下季の報告に
依つて見ますれば武蔵山治
氏は不景氣は世界の大勢で
自分の所だけでどう斯うす
ることは出来ないと言つて
三分配當を減らして詰り此
の間の上半期に於て之以
上減らすことになりました
ならば色々日本の經濟界に
も響くと云ふ意味に於て前
の配當を同じやうに繰返し
て居ります。但し武蔵さん
は今後良くなると思つては
困るより宜き配當が此の次

に出来る云ふ材料はない
と云ふことを明言されて居
ります。兎に角失業者二十萬
人、大雜把に見て會社の解
散が四十億圓、是だけの不
景氣である。今簡單に分け
まして詰り外から見た即ち
對外關係から見るとどうな
て居るかお申しますと大き
な算盤をお取り願ひまして
戰爭が始まつた時から今日
迄の貿易關係はどうなつて
居るかお申しますと戰爭開
始以來昨年の暮迄の間に外
國から物を買ひ、又外國へ
物を賣つた額はどの位かと
申しますと先づ外國から物
を買つた其の代を拂はなけ
ればならぬ。(つゞく)

眞理の賣出し

(2×9) = (3×2×3)
ニノハ エノミ

肉は三二三

眞理で御座る
其肉はよく.....
其値は安く.....
此上なしとは
是れ又眞理
夫れに尙しかけて
割引賣出し

電話三三三三
電話三三三三

鼻の薬は.....
チクノール錠に限る

平町五 山野邊藥局

大賣出し

銘仙 五圓五十錢ヨリ
其他 モスリン着尺

御祝儀物數々

尙ほ 福助足袋製
口紅を 今同様に當地代理
の御便宜に供し申候
世界に冠たる優良品を多量
に製産する 福助足袋

會社製品

黒朱子.....四十七錢
白キヤラコ.....三十五錢
絹天足袋.....四十七錢
平町三丁目

中野吳服店

(電話六十七番)

本秋流行の粋を網羅せる
一モスリン陳列會
何卒御覽下さい.....

三井吳服店

電話三十八番
電話七百五十一號

高久病院

院長 醫學士 高久 羽久 清忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 菊雄
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
平町田町 電話五二三番

内科 小兒科 花柳科 (需應院入)
藤沼醫院
電話四五〇七番

飲むとすぐキク
クノール散
齒痛、神經痛、頭痛の特効藥
平町各藥店に販賣す
試みられよ、

痔の大妙藥

最近發見劑
外用「リツト」金三十錢以上
百日せき、其他せき一切に特効藥
(柱屋せき一切)

特約店 平町田町
藥劑士 泉信美藥局
電話五五一番

脚氣、淋病、梅毒、神經痛の

(德島縣、當金屋の家傳の大妙藥)

退痛散

特約店 大平屋藥店
電話六四二番

總て藥劑は服用せずして其効を論ずるを得ず敢て壹週
間の服用を奨め以て其實驗的證明を俟つのみ。

徒弟入用

徒弟契約ニ付テハ年明キニ
際シ有利ニ御相談申上候

印半天專門

優秀品の証明
草野染工場
電話三四八番
磐城 平町

病院組織

院長 醫學博士 新井 寛治
内科部長 渡部 桂太郎
外科部長 木村 淳
皮膚泌尿科部長 野秋 善直
産婦人科部長 野秋 善直
衛生試驗部 (理化學的検査)
主任 醫學博士 新井 寛治
技師 渡部 桂太郎
藥劑局長 賀本 忠治
病院長 醫學士 吉本 治平
藥劑師 澤田 忠治

△往診 何時にても致します
△入院 料 金貳圓參拾錢也 賄付
一般患者 一日 金貳圓八拾錢也 賄付
△看護婦募集す

七五三ノ御祝着

可愛イ御子様ノ品々
オーパ
ラシヤマン
ヒールマン
子供ラシヤ洋服
ウサギノ毛エリマキ
毛ジバン
フデヨレコ
各種

其ノ他澤山入荷致シマシタ.....

店商ヤルツ

(〇四・一電)目丁四町平

小名濱問題から 民政派に紛議生ず

黨略を策する者あり

内情は混こんで亂る

小名濱商港問題が縣會に於て險惡なる空氣を示してゐるので石城郡内の町村長三十餘名は五日大舉して出福し各縣會議員の宿舎を歴訪した事情を訴へ同情を求むる處があつたが、この問題を黨略に依つて左右せんとした民政黨内に

大問題が 起こつた

即ち石城郡は舉つて商港の實現を期してゐるので今回町村長の大舉運動となつたので同郡出身の野崎滿藏若松美三、鷺清昇氏は勿論賛成するの餘儀なきに至るべく、若しこれに反對せば將來に大問題を惹起するは勿論と見られる、

更にこの 問題に就

て代議士中野寅吉氏は最初から實現のために努力し若槻内閣當時より運動をして

どの職業に向くか 少年を機械で検査

就業職の緩和に就いて

平紹介所の新考案

半職業紹介所では明春の卒業期に少年職業紹介を徹底的に行ひ就業難等から起る不良少年の頻出を間接的に防止せん どの目的で之が準備に着々取りかゝつてゐるが最も其兒童に適

にも使用して其の性能を察知する 事も出来れば個々相違せる性能を有する兒童に對しても教授上及び其他に際し個性に應はしき指導を爲し得る事が出来るもので頗る効果甚大なるものとされ既に小學校少年職業紹介所等にて使用されつゝあるが之れを大体

三萬二千圓で 工業學校を設立

昨夜大森氏宅で發起人會

才地小路の聖公會内に在る工業學院の内容を完備せしめて工業學校規定に基き眞に工業に従事する者を教育する學校たらしめたいとの議が起り昨夜大森醫學士宅

謹告 紙面の都合に依り「うまい物の話」本日休載

にて發起人會が開かれた、夫れに依ると同工業學校は機械と探鑛の二科に分け修業年限を三ヶ年と爲し三百名の生徒を收容する計劃にて設立費には約三萬三千五百



鹽鱈味淋でんぶ

鹽鱈は一晝夜浸して鹽出しをして適宜に切つて沸湯へ入れて茹でてから水氣を切り身だけ細かにほぐしますこれを布巾に包んで水の出

に分類すれば聴力検査機、視觸覺辨別検査機、空間辨別機等にて微妙なる構成作用 にて試験なし得るもので事務的才能を有するものも筋肉勞動に適當なものも機械器具の操縦に適切なるものも之れにより知り得らるゝ事となる譯である

石城柿增收 共同販賣の利益

名産の……

石城郡は柿の名産地として身不知富士、外山、別所等の各種最も多く郡農會では種樹の改良其他に努めて居るが同農會調査に依る昨年度收穫高は郡内の樹數四萬四十二本にして十九萬七千八百二十五貫此の賣上代生柿四萬三千四百二十四圓、干柿一萬四千八百二十四圓、八百九十三圓合計五萬四千

募集

さうとすればする程曹長の身邊を離れず遂に滋賀縣を経て福知山聯隊迄添ひ行き其後曹長は聯隊内で伺つてゐると

耳の鬼

△犬曹長を慕ふ 温かい兵士の情愛にひかされた一匹の犬が伊賀上野から遙々と福知山迄ついで行つた、話伊賀上野町に去月十四日宿泊した十六師團演習參加の福知山聯隊二中隊附田島文雄曹長が自分に振舞はれた馳走の數々を附近に遊んで居たセッター種の獵犬に與へて可愛がつた處出發に際し其後を慕ひ追戻

十一日聚樂館の 長唄出し物解説

来る十一日夜聚樂館に開催される長唄と琵琶の會は前人氣頗る盛んであるが當日の長唄出し物解説は左記の如くである

若松 榮二

◇鶴 龜 は嘉永四年十代目杵屋大左衛門が諸曲の鶴龜の文句を其まゝ借用して作曲したもので全体が莊重で品のよい曲です、初春の唄ひ物としてばかりでなく御祝儀ものとしていづも唄はれます、それだけ誰れもよく知つてゐますが緩急は可成なり六ヶ敷しく一

◇吾妻八景

これは文政十一年鶴龜の作者十代目と共に當時東西の横綱とも云はれた池の端の杵屋六三の作曲で今日残つてゐる名曲の大半はこの二人の手になつたものが多い程であります、全部滑らかな艶のある節付で武張つてゐるところは少しもないからお婦

◇越後獅子

は文化八年に九代目杵屋六左衛門の節付、當時中村座で中村歌右衛門が「運櫻子爾葉七字」と云ふ七變化の一つで越後獅子、傾城、座頭、業平、橋辨慶、相模蟹、朱鐘魁の七つを組み合せて踊つた時のもので今でも長唄では勸進帳と共に随分有名なものになつて居ります。外國で

◇綱 館

これと同じ筋ので茨木と云ふのがあり、梅幸の鬼女幸四郎の渡邊綱で今では帝劇の一手

石城民政派 對策を協議

小名濱商港問題、對する民政派の態度は一般から注目されてゐるが同黨石城支部では八日平町のクラブに評議員會を開いて審議すると